

## Withコロナ時代の農業・農村開発分野支援に関する情報収集・分析業務委託

(公告/公示日：2022年2月28日/公告番号：21a01190) について、以下のとおり回答いたします。

独立行政法人国際協力機構  
調達・派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	P.18	(5) 業務従事者構成案と業務量目途 1) 業務従事者の構成案	本業務の業務総括者は、補強での提案も可能となりますでしょうか。	総括は発注企業以外でも可としています。
2	P1	表紙	「期間短縮型」は、「公告日から提案書提出までの期間がコロナ禍において比較的短めに設定している契約」との理解でよろしいでしょうか。	期間短縮型とは、「積算が簡易であるため下見積書を徴取する必要がなく、資格審査も容易にできる案件を対象とする業界対象の案件」の総合評価落札方式を意味します。
3	P16	(3) 課題別レポート	海外での現地調査は、タイ・ベトナム 2 か国を想定とのことですが、これにかかる見積書作成のため、両国における2022年度4月の精算レートをご教示いただけますでしょうか。	海外業務の必要経費につき、どのレートを採用するかについては、各社の業務計画立案の時期等にも密接にかかわっており、本入札ではJICAからの統制レートは指定しません。つまり、為替レートも含め、報酬額として積算頂き、日本円総額で入札書にご記入下さい。なお為替差損等については、一般管理費率等にてご調整ください。なお4月のJICA統制レートは確定しておらず、3月レートは以下の通りとなりますが、あくまでこのレートを使用するかどうかは、応札者の自由裁量とします。 THB1=¥3.565480 VND1=¥0.005060
4	P22	イ 海外現地調査業務に係る価格の積算方法	「積算は、航空賃(航空賃)、旅費(その他)、一般業務費、特殊備人費(通訳)、車両関連費とします」とありますが、一般業務費のうち、特殊備人費(通訳)、車両関連費のみ積算という理解でよろしいでしょうか。あるいは、通信費なども可能でしょうか。	海外渡航に係る通信費等については一般管理費等に含めて積算して下さい。その他必要となる経費等も、一般管理費見合いとして積算をお願いします。
5	P21	評価表(評価項目一覧表)	1. 社としての経験・能力等、3. 総括の経験・能力ともに「●類似業務については実施件数のみならず、業務の分野(内容)と形態、発注業務との関連性に鑑み総合的に評価する。」とのことですが、上限とする件数はございますでしょうか。外の国内案件では、「最大でも10件以内」など上限件数が明記されているものがあり、伺った次第です。	最大10件以内でご記載下さい。
6	P.16-17	3. 業務の内容 (3) 課題別レポート ② 海外での現地調査	「コマバリューチェーンに係る政策決定機関関係部署や首都/主要都市周辺の稲作地帯を訪問し、各国のコマバリューチェーンの発展プロセスに関する現地調査を実施することを想定しているが、具体的な調査項目や調査実施時期については発注者と受注者間で確認の上、実施する。」とありますが、業務工程・見積の作成に当たっては、タイはバンコク周辺、ベトナムはハノイ・红河デルタとホーチミン・メコンデルタ双方またはいずれかを技術提案に沿って想定することでよろしいでしょうか。また、調査実施時期について概ねの想定がありましたら、ご教示頂けますでしょうか。	調査国はJICAが指定していますが、各国の調査地域は応札者からご提案いただきたいと考えています。タイはバンコク周辺、ベトナムはハノイ・红河デルタとホーチミン・メコンデルタ双方またはいずれかを想定されているようですが、対象として適切な地域であると思われます。提案する調査地域とその理由について技術提案書にて記載と、調査に必要な経費を積算の上、業務の報酬額として設定をお願いします。調査実施時期は、現段階では2022年8月以降を想定しています。